

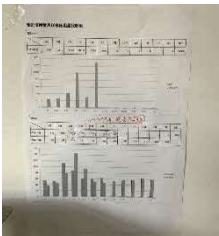

令和6年度（2024年度）学校版環境ISOへの取組

< 学校名：水俣市立水俣第二小学校 >

2 取組の概要報告

(1) 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言		<ul style="list-style-type: none"> ・児童集会で、環境ISO宣言を行い、宣言項目や具体的な行動内容、昨年度の反省を受けて重点的に取り組んでほしい項目について、全校での周知を図った。 ・環境ISOコーナーに宣言項目を掲示するとともに、各教室にも宣言項目を掲示し、随時確認できるようにした。
行動	    	<ul style="list-style-type: none"> ・環境ISO・SDGs委員会を中心に、週2回のゴミ回収を各学級のISO係と協力しながら行い、燃やすゴミを計量したり分別の徹底を呼び掛けたりした。 ・ごみの分別では、安全に配慮しながら内容に応じた分別を徹底し、特に紙ゴミの資源化を図って、ごみの減量に努めた。 ・重点項目の「節水」「節電」については前年度の数値を下回るという意識を高めるために、前年度との比較をしたグラフを掲示した。 ・委員会の児童が、自分たちでごみの数の目標数値を決めて「美化コンクール」を行い、全校の美化意識を高めた。 ・縦割り掃除を実施し、異学年で教え合うことで校内美化の意識を高めた。 ・一人一鉢運動で卒業式や入学式に向けて草花を育てたり、地域の方々と協力して地区ごとに花を植えたりして、自然の命に目を向ける意識を高めた。 ・環境標語を募集し、集まった標語は、放送で紹介したり、校内に掲示したりすることで、環境について考える機会を作った。 ・学校版環境ISOの宣言項目に基づき、家族で話し合い、家庭で取り組む内容を決める家庭版環境ISOの取組を行った。「継続していきたい」「環境について家族で話せてよかった」というご家庭からの感想の通り、家庭で環境について考えるきっかけとなった。 ・作物（お米、サラ玉、サツマイモ）の苗植え・収穫を地域の方と連携して行い、家庭・地域に向けて販売を行った。このことを通じて、環境（自然の命）に目を向ける意識を高めた。

記録		<ul style="list-style-type: none"> ・計量した燃やすゴミの量、水道使用量、電気使用量を毎月集計し、グラフ化したものを、環境ISOコーナーに掲示した。 ・児童用、職員用の宣言項目振り返りカードを使い、毎月ごとの行動の様子を記録した。
見直し		<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りカードの記入を通じて、各クラスや職員ごとの行動の見直しを促した。また、行動の振り返りについて、ISO通信を通じて結果を報告するとともに、家庭での環境ISOへの取組を促した。

(2) 成果と課題

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・「ごみの分別」や本年度の重点項目である「節水」の振り返りの数値が平均 2.8 と高い数値の結果となった。 ・地域の方と連携して、草花や作物の苗植え・収穫・販売を行ったことで、草花の世話をすることの大切さについての意識が高まっている。 ・落ち葉を掃いて校庭をきれいにする姿がよく見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での環境に対する取組が、家庭や地域での実践に更につながるようにする。 ・縦割り掃除によって異学年で協力して掃除する姿は見られた。今後は無言掃除の徹底を図っていく。